

相談室だより

平成29年 7月特別号

心の教室相談員 江部 弥生

まずは、うれしいお知らせからです。

今月号から、タイトルが

『こころの教室だより』から『相談室だより』に変わりました。

なぜかというと・・・

スクールカウンセラーの戸谷章子(とやあきこ)先生が、これから一緒にたよりを書いてくださることになったからです！！

今回は、特別号として、両面印刷のたよりですが、9月号からは、スクールカウンセラー戸谷先生と相談員江部で半分ずつの一面印刷になります。

長い間、子どもや保護者さまの相談に携わってこられた戸谷先生の言葉や考えに触れることができる良い機会だと思います。楽しみです。

さて、最近の子どもたちの様子は、気温や気圧のせいなのか、夏休みを意識してなのか・・・心の変動が大きくなっています。喜んだり、落ち込んだり、怒ったり。なるべく多くの子どもたちに、声をかけて、様子をみていきたいです。ご家庭でも、いつもより少し気にしてお子さまを見ていただけたらと思います。

※ 保護者さまのご相談も受け付けています。気になることや相談したいことがありましたら、下記の日時内での対応になりますが、あらかじめ学校に連絡、予約していただけますと、スムーズに相談が行えます。よろしくお願いします。

7月のこころの教室開放日

(3階コンピューター室横 相談室にて)

3(月) 4(火) 7(金)

10(月) 11(火) 13(木) 14(金)

18(火)

各日10時～14時

※20分・15分放課は子どもたちの相談を優先します

夏休み、たくさん笑って、元気な姿をまた見せてください

9月にたくさんお話し聞かせてくださいね エベ♪

相談室だより

H23年度から鳥居松小学校に来校しています。市スクールカウンセラーの戸谷^{トヤ}章子^{アキコ}と申します。
ご存知の方もおられると思いますが、さきやかですが「縁の下のカササギ」(と名づけているが
甚だ疑問ですが...)として、鳥小の子どもたちを見守っています。

ここに 小学生の女の子の書いた詩があります

《寝る前のお話》

かなしいことを
きいてもらった時は
カチカチだった心が
とろけていくような
感じがする



読者の川崎 洋さんは

「子どもの幸せにはいろいろあるが
『話をきいてもらう』ことは
大きな幸せのひとつなのだ」と
この詩を讀んで思いました」
と語っています

どうぞ お子様に限らず 保護者の皆様もお気軽に足をお運び下さい。

相談された内容についての秘密は守ります。
スクールカウンセラーに相談されたことで

お子様が不利になることはありません。

また、中央公民館の「いじめ・不登校相談室」にも
入っていますので、こちらもご利用ください。

☎34-8400

(毎週月曜日9~12、13~16時 電話相談・面接相談可、
匿名可)

※夏休み、冬休み、春休みも休むことなく
開いています。

休館日ですが
駐軍場と右側の扉は
開いています



《来校予定》

7月5日(水)

9月13日(水)

27日(水)

10月11日(水)

25日(水)

10時~16時

※ スクールカウンセラーの戸谷先生、心の教室相談員の江部先生との
相談を希望される保護者の方は、担任または教頭(81-2601)に
ご連絡ください。

